

三田労働基準監督署管内における労働災害発生状況

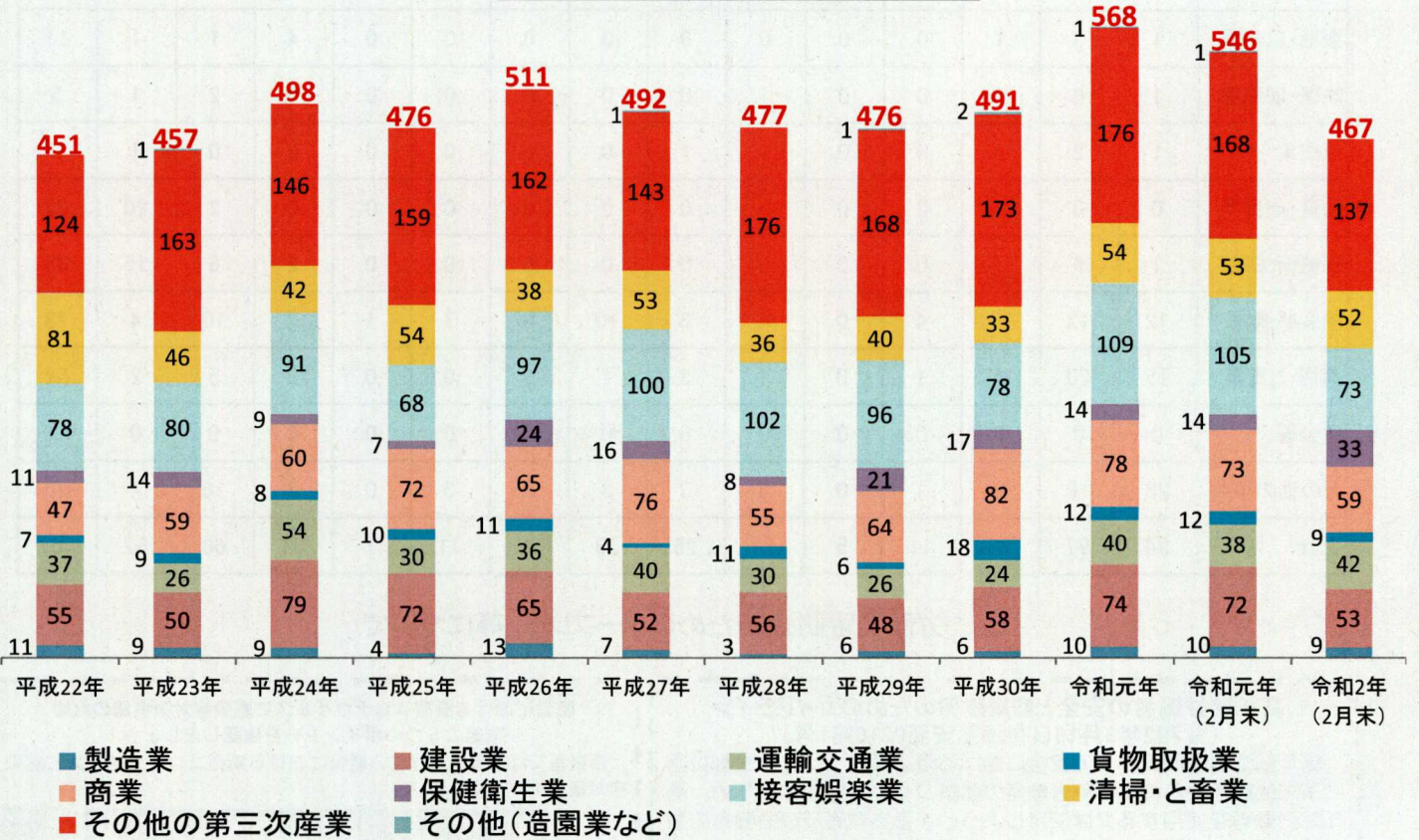
令和2年の休業4日以上死傷者数は、令和3年2月末時点(速報値)で467人(製造業9人、建設業53人、運輸交通業42人、貨物取扱業9人、商業59人、保健衛生業33人、接客娯楽業73人、清掃・と畜業52人、その他の第三次産業137人、その他0人)であり、前年同期と比べて79人減少ではありますが、運輸交通業、保健衛生業(その内訳は、医療保健業と社会福祉施設であり、前年14人に対し、本年は33人となっています。)で増加しています。また、死亡災害については、建設業で4件発生しています。

令和3年の同死傷者数は、2月末時点で20人(建設業4人、運輸交通業1人、貨物取扱業1人、保健衛生業3人、接客娯楽業3人、清掃・と畜業4人、その他の第三次産業4人)であり、前年同期と比べて12人減少しています。また、死亡災害については、建設業で1件発生しています。

死亡災害の推移



死傷災害の推移



令和2年・令和3年死亡災害発生状況

発生月	業種	事故の型 起因物	職種 性別 年齢 経験年数	発生状況
令和3年2月	建築工事業	墜落、転落 作業床、歩み板	とび工 男性 40歳代 20年以上30年未満	被災者は、8階でクライミング式ジブクレーンを使用し、資材の搬入作業を行っていたところ、作業床としていたデッキプレートが外れ、荷とともに5階床のスラブに墜落した。
令和2年11月	その他の建設業	激突 基礎工事用機械	電工 男性 50歳代 30年以上	アースオーガ(建柱車)の定期検査中に、オーガの格納用ワイヤーロープが切れ、オーガが振り子のように大きく振れ、隣で作業していた被災者に激突した。
令和2年6月	建築工事業	墜落、転落 建築物、構築物	左官 男性 70歳代 30年以上	被災者は、ロフト部分の作業床開口部に架け渡してあった足場板上を通行していた際に墜落した。

令和2年業種別事故の型別労働災害発生状況

令和2年の事故の型別の同死傷者数は、転倒が97人と最も多く、墜落・転落が94人、動作の反動・無理な動作（腰痛災害等）が68人と続いています。

事故の型	墜落・ 転落	転倒	激突	飛来・ 落下	崩壊・ 転倒	激突され	巻き込まれ・ 巻き込まれ	こすれ・ こすれ	踏み抜き	高温・低温の 物との接触	有害物等 との接触	交通事故	動作の反動・ 無理な動作	その他	合計
業種															
製造業	0	0	0	0	0	2	4	1	0	0	0	0	2	0	9
建設業	19	4	3	0	5	6	2	4	1	0	0	1	5	3	53
運輸交通業	6	7	1	0	0	2	2	0	0	0	0	13	10	1	42
貨物取扱業	0	2	1	1	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	9
農林業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
商業	10	22	2	4	0	0	2	4	0	1	0	5	9	0	59
金融・広告業	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	1	11
映画・演劇業	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	5
通信業	1	2	1	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	1	9
教育・研究業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	20	22
保健衛生業	1	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6	15	33
接客娯楽業	12	12	1	4	0	4	6	10	0	7	1	2	10	4	73
清掃・と畜業	15	20	4	1	0	1	3	1	0	0	0	0	5	2	52
官公署	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の事業	28	19	6	1	0	5	3	3	0	3	0	2	16	4	90
合計	94	97	23	11	5	24	26	23	1	11	1	31	68	52	467

労働災害防止のためのリーフレット等について

高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン (令和2年3月16日付け基安発0316第1号)

高齢労働者が安心して安全に働ける職場環境づくりや労働災害の予防的観点からの高齢労働者の健康づくりを推進するため、高齢労働者を使用する又は使用しようとする事業者及び労働者に取組が求められる事項を具体的に示し、高齢労働者の労働災害を防止することを目的としたガイドラインが策定されています。

[エイジフレンドリーガイドライン](#)

[検索](#)

はしご・脚立からの墜落・転落防止について

はしごや脚立を使用する際の安全上のポイントをまとめたリーフレットを紹介しています。

[はしご脚立 安全使用](#)

[検索](#)

職場の安全サイトについて

厚生労働省では、「職場のあんぜんサイト」を開設し、労働災害統計、災害事例、各種教材・資料、化学物質情報、リスクアセスメント実施支援システムなどの労働安全衛生の有効な情報を発信しています。

事業場における安全衛生活動にご活用ください。

[職場の安全サイト](#)

[検索](#)

職場における新型コロナウイルスに感染症対策実施のため
～取組の5つのポイント～を確認しましょう！

事業者又は労働者向けに、職場における新型コロナウイルスに感染症対策を紹介しています。

[職場における新型コロナウイルスに感染症対策](#)

[検索](#)

STOP！転倒災害プロジェクト

転倒災害の増加抑止に向けた対策をまとめたリーフレットを紹介しています。

[STOP！ 転倒](#)

[検索](#)

職場における腰痛予防対策指針について

事業者による腰痛予防のための労働衛生管理の手法について示しています。

[職場における腰痛予防対策指針](#)

[検索](#)

こころの耳

(働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト)

厚生労働省では、「こころの耳」を開設し、メンタルヘルス対策に関する様々な情報を提供しています。

事業場におけるメンタルヘルス対策にご活用ください。

[こころの耳](#)

[検索](#)